広報五城目

発行所 秋田県五城目町役場 編集 総務課
（電話 五城目 501番～505番） （一部五円）
印刷所 小沢印刷所 電話 6058番

10月・11月の税金

10月 ※ 町民税 3期
※ 国民健康保険税 3期
11月 ※ 固定資産税 4期

各納期は月末になっていますのでご協力ください

国の査定終る

八月豪雨の災害

復旧の促進に努力

八月の集中豪雨による災害については、「緊急災害」として取り上げ、このたび全部の査定が終りました。

土木関係では九月二十三・二十四日の二日間、建設省の査定官によって行なわれ、橋では寺庭、西野・矢場崎、滝ノ沢、ニゼ坊井地の五橋（金額は約千二百七十五万円）、河川（護岸決壊など）関係では内川、寺庭、平ノ下の各地内（金額約四百九十一万円）、道路では水沢・蛇喰線、町村線、黒土・小倉線で十二か所（金額約四百九十万円）がそれぞれ査定を通り総額二千二百二十万一千円となります。

一方、農業関係の災害については、十月三日から七日までの五日間にわたり、農林省の査定官によって行なわれました。まず、農業施設関係では①溜池一②橋四③水路三十二④頭首工三⑤道路三十三かしの金額は二千四百七十五万七千円となります。農地関係では田が十五か所で三百六万二千円となり、農業災害復旧事業査定額は合計二千七百八十一万九千円となっております。

土木、農業の各災害復旧事業に対する国の査定額は、総額五千万円にのぼり、これにともなう起債や国・県補助及び町の財政措置などの見通しがついてから着工することになりますが、復旧工事の施行についてはできるだけ早促進するよう努力いたしております。

五城目町の秘境

原始林の紅葉が美しい馬場目大倉又沢の渓流

84世帯を抽出

生活実態調査

厚生省では県内で本町と河辺郡雄和村の二か町村を「生活実態調査地区」に指定、十月一日から三十一日までの一か月間にわたって調査を進めています。

この調査は全国的に行なわれるもので、八十市町村から八千世帯を抽出し、地域別に生活の実態を調べ、社会保障制度を改善することを目的として八月八日本町の場合は全戸から八十四世帯をぬき出し、秋田福祉事務所主事さん五人によって行なわれております。

周辺町村とは プラス

根拠のない官公署移転

世紀の大事業として注目された八郎潟干拓について、本年十月一日に新しい「大潟村」の誕生をみました。

大潟村の営農計画については、中央の「八郎潟干拓事業企画研究会」地元では周辺市町村代表で組織されている「県八郎潟干拓農村建設協議会」でそれぞれ検討しているようですが、一応新しい農村の姿、つまり、機械化農業を実現してモデル農村をつくります。

これには、今度つくられる「八郎潟新農村建設事業団」が当ることになりますが、大潟村の生活、経済の拠点となる総合中心地は、琴浜村寄りの比較的土地の高い場所に設けられ役場、農協をはじめ小、中学校幼稚園、診療所、集会所、商店など文字どおりの総合中心地となるわけです。

世界の大事業として注目された八郎潟干拓事業は昭和三十二年着工以来七年目で、予定干陸地の三分の一にあたる約六千ヘクタールが湖底を現わ

周辺町村との釣合をとる

大潟村は南秋田郡に所属し、五城目警察署、五城目保健所の管轄に置かれますが、その他あらゆる面で周辺町村との釣り合いを考慮し、ユートピアにとどまらないようにするということです。従って大潟村の新しい村づくりが進められるにともなって周辺町村の産業経済や文化にもプラスする面が大きく出て来るものと確信します。

以上のように大潟村の誕生によって、湖東部の中心である五城目町の各種官公署が移行し、さびれた町になるのではないかということは、何から根拠のないことです。

また、湖東病院の問題については本町唯一の総合病院として内容の充実した立派な病院を建築していこうとの。

九月の臨時町議会

教育委員 選挙管理委員 決まる

五城目町臨事議会は九月二十四日、二十五の二日間開き教育委員三人、選挙管理委員四人、同補充員四人を決めました。

教育委員は定数五人のうちで欠員となっていた二人と九月末で任期満了となる小林富蔵氏と三人が欠けることになるのでこのたびの議会で町長の任命に同意したもの。

また、町選挙管理委員と補充員も任期が満了したので、議会で選挙のうえ決定したものですいずれも任期四年です。

▽教育委員

北島良蔵氏(63)新町
石井勝雄氏(69)内川黒土
小林富蔵氏(64)富津内上山内

▽選挙管理委員と同補充員

※委員

渡辺道蔵氏(69)仲町
福田大太郎氏(66)仲町
小玉久治郎氏(66)馬場目窓地
畑沢多郎右門氏(61)内川湯ノ又

※補充員

佐川善之助氏(69)面潟
小野貞一郎氏(65)々浦横町
石井勇氏(65)馬場目町村
伊藤源一郎氏(67)富津内落合
小林富蔵氏教育長再任

町教育委員会では十月一日午前十時から、教育長選任について協議した結果、満場一致で前教育長小林富蔵氏が決まりました。

渡辺道蔵氏委員長再任

改選後の町選挙管理委員初会合は九月二十六日午後二時から役場で開き、委員長に渡辺道蔵氏、同職務代理者に小玉久治郎氏を満場一致で決めました。

五城目森林組合

全国表彰に輝く

十月七日岐阜市市民センターで開かれた全国森林組合大会で本町森林組合（組合長加賀谷力司氏）は輝やかしい全国表彰を受けました。

本町の森林組合は創立以来、組合員の林業経営の合理化をはかるため、適地適産の指導をはじめ経営管理の指導、健苗育成など積極的な活動をつづけ林産の町としての基礎づくりに努力した功績によるもので、東北六県を代表、全国九つの中に選ばれたものです。

鍛冶組合で植樹祭の唐鍬

本年度全国植樹祭で使う唐鍬は、五城目町鍛冶協同組合でつくりますが、この中には天皇のご使用になるものも含まれますので、町勢進展のために全町民一層のご協力をお願いいたします。

× ×

国民年金だより

▼割引制度もある保険料

国民年金の掛金は毎月納めることになっています。しかし、加入者の中には毎月一定収入の方、毎月納めるのが面倒な方のために、前納制度が設けられております。これは印紙でも現金でもできますが、「印紙」の場合は手帳の印紙をはる欄に余白のある期間まで、また「現金」である場合は年単位で十年まで、あるいは六十歳までの全期間前納できます。

ところで、このかけ金の前納には年利五分五厘の復利計算による割引きが行なわれ、昭和三十九四月から最高一年を限度として高額印紙が使われています。高額印紙を使うと三十五歳未満の方は毎月納めるとすれば千二百円のものが千百七十円、三十五歳以上の方は千八百円のものが千七百六十円に割引きされ、印紙一枚で納めることができます。

▼出かせぎ者は手続きしてから

十月の末から十一月にかけて出かせぎの季節です。国民年金に加入している方は、出かせぎに出る前にかならず国民年金手帳を役場年金係へ届けてください。

秋田放送テレビで 五城目町を紹介

11月2日午後6時半から

秋田放送では毎週1回〝郷土を見直そう〟というキャンペーンで「秋田新風土記」をテレビで放送しています。

11月の第1週に五城目町を放送することになり、今月の12日から3日間にわたり、本町の産業、教育観光などについて取材しました。

テレビ放送は11月2日午後6時30分から45分まで15分間です。また再放送は11月7日午前9時5分から9時20分までの15分間です。

郷土のすがたをお見のがしのないよう。

くらしのメモ

史上最大といわれるオリンピック東京大会も終わります。わたくしたちは、この祭典を通じて、なにものにもくらべがたい貴重な体験のかずかずを得ることができたと信じます。わたくしたちは、この祭典をもう一度ふりかえって、考えたり話し合ったりしたいものです。

世界平和

さて、十一月は一日の灯台記念日から始まります。

〇喜びも悲しみも……〇この歌があるように、黙々として灯台に働く人達に感謝したいと思います。この日、全国的に狩猟が解禁されますが危険防止には十分気をつけましょう。

三日は文化の日。明治神宮では明治天皇の祭りごとが行なわれます。

七日は〇〇〇〇。

寒い冬を健康ですごすためにからだには十分に注意したいもの。

十一日は

記念日、わたくしたちの幸福と繁栄にとって、平和こそ最初で最後のとりでとも言えます。

二十二日は小雪。冬が足ばやにやってくるころです。十一月四日から無火災県民運動がはじまります。

秋田福祉事務所に 児童相談室を設置

家庭は児童を育てる基盤であり、児童の人格をつくるためにいちばん大切な「場」であります。ところが近年における社会の変動にともなって、家庭生活の変化は児童の養育にも大きく影響し、場合によっては非行への要因ともなっております。

そこで、家庭における人間関係の健全化や児童養育をよくするなど、児童の福祉をたかめるために、秋田福祉事務所に「家庭児童相談室」を設け、相談に応じております。（相談員は小林実、渡辺シゾの両氏）

相談事項は①家庭における児童養育②児童に係る家庭の人間関係③家庭児童の福祉…などです。気軽にご利用ください。

種苗交換会に自衛隊音楽隊……11.12日

秋田県種苗交換会は十一月十一日から十七日まで秋田市土崎で行なわれますが、オリンピックから帰ったばかりの自衛隊東北方面音楽隊員四十名が来秋初日の十一日午前から農業パレードに参加、秋田、土崎の市街を行進、午後二時から土崎南小学校で演奏会を実施します。

十二日午後から県民会館における東北民謡紅白歌合戦＝テレビ中継＝に演奏します。

なお、会場中秋田部隊の武器展示、秋田地方連絡部では陸、海、空自衛隊の装具と写真を展示し、あわせて自衛隊の相談所を開設します。（県総務部長）

無火災県民運動

十一月四日から十日まで全県

無火災県民運動強調週間がはじまります。火災の出やすい季節ですから火の元には十分お気をつけください。

第9回産業祭
各部門を結び振興を図る

第九回五城目町産業祭は、十一月一日（日曜）から四日間、五城目小学校を会場に開かれます。

開催の目的は町のあらゆる産業部門を総合的に結び、その振興を図ろうとするもので、まず農業関係では米を中心に畜産果樹の成長工品十③果樹育成五十計六百二十五点です。

なお、上位入賞の出品は審査講評を表示します。

【林産物の展示】民有林の造林を実施するため苗圃経営を進め、育苗技術の向上と造林地保有事業の重要性を浸透させ、林業経営の近代化を図るために造林と苗圃のコンクールを実施し、入賞出品の作物を取り入れ、林業関係では保育林地を合理化し経営を近代化するための事業推進、木工関係では企業の整備など、百万円を突き破って本町産業の近代化を進めるバロメーターでもあるわけです。

会期は次のとおりです。

▼十一月一日（日曜）出品受付

陳列

▼十一月 二日（月曜）午前

審査午後一般観覧 午後一時～三時半まで農業近代化セミナール集会研修会

▼十一月 三日（火曜 祭日）一般観覧 林業構造改善事業推進講演と座談会＝午前十時～二時 演芸会＝午後一時～四時 森山登山＝午前十時

▼十一月 四日（水曜）一般観覧授与式＝午後一時

◎毎日午前八時半から午後四時半まで開場します。

【農産物の展示】農産物は多収、消費者の好み商品価値を審査の目標とします。

地域の特性を生かすような出品もおおいに歓迎いたします。出品目標点数は①水稲五十②野菜四百③雑穀二十④果実五十⑤葉たばこ二十五⑥玄米二十⑦わら十⑧果樹育成五十計六百二十五点です。

【物産の展示】家具、建具、打刃物、種類、はき物などを展示し、審査は市場性と量産可能なものにねらいを置きます。同時に出品物の即売もします。そのほか、参考品として製材、張り柾、菓子などの展示もあります。

出品目標は①桶類百②打刃物百五十③はき物五十④菓子類二十五⑤家具二十⑥建具十⑦その他二十計三百に十点です。

【料理の展示】日常食を主体に、一定の材料を示して副食、弁当のおかず、びん結めの三種に分け、一般から出品させます。出品物には材料名と作り方を表示してください。（調理を業としているものを除く）また、作業改良着の参考展示も行ないます。出品目標は①料理三十②びん結め五十計八十点です。

【その他の展示】町政、林業、東北電力農村電化、児童生徒作品、生花、菊花写真や標本を展示します。そのほか林業機械も展示します。

出品目標点数は①造林四十②苗圃十計五十点です。

【物産の展示】家具、建具、打刃物、種類、はき物などを展示し、審査は市場性と量産可能なものにねらいを置きます。同時に出品物の即売もします。そのほか、参考品として製材、張り柾、菓子などの展示もあります。

出品目標は①桶類百②打刃物百五十③はき物五十④菓子類二十五⑤家具二十⑥建具十⑦その他二十計三百に十点です。

【料理の展示】日常食を主体に、一定の材料を示して副食、弁当のおかず、びん結めの三種に分け、一般から出品させます。出品物には材料名と作り方を表示してください。（調理を業としているものを除く）また、作業改良着の参考展示も行ないます。出品目標は①料理三十②びん結め五十計八十点です。

【その他の展示】町政、林業、東北電力農村電化、児童生徒作品、生花、菊花写真などの展示もちわせて行ないます。

【講演と研修】

農業近代化セミナール集会研修 岩手大学教授川宗忠平氏の講演を中心に、たくましい農業青年の育成に主体を置いた研修会を行なします。

▼林業構造改善の講演と座談会 県林政課長稲改善員の講演を中心に経営改善の座談会を開催

◎催しもの①角館おやまやし（一行十一名）②森山登山競技会。

× ×

史跡めぐり

前平山その二

三光院の法力

郷土史研究家 分銅志静

列挙を母親に持つ三光院は非常な法力の持主であったらしい。小倉に三光院の滝と言われるものがあるそうだが、その滝は三光院の行場であったということだ。三光院はその他数ケ所の滝を開いたという。古から法験を得るためには滝にはいらなければならないと言われている。とくに修験道ではそれがいくとの出来ない修行の一つとなっている。三光院は修験のメッカである態野の那智の滝にもはいったというから、その道ではべテランであったらしい。その三光院については、黒土の石井三友翁の秋田繁昌記にくわしく出ているが、今回はその中から一つだけ紹介しておきたい。

三光院は秋田城之介安東実季と同時代で、実季はこの三光院に深く帰依していたようである実季は天正十五、六年頃浦横町に居城していた三浦兵庫盛永をほろぼしたが、その後酒田にかくれていた盛永の一子五郎義包を召しかかえ押切（今の一日市町）に三百町歩を与えたというところがそれから間もなく実季は義包の挙動に不審を抱き（一説では義包を実季にざんげんしたともいう）ことさら義包に平服でお出仕を命じ、途中待ち伏せをかけ義包を斬り殺してしまった。ところがその後、義包の怨霊が港城内に現われ、さすがの実季もその怨霊には勝てず、家中はあげて名僧修験者をかりたて祈願調伏にかこうとめたが一向にしるしがなかった。そして光院はたちまち「慶祈禱で義包の怨霊を浄度し、その後城中には全く怪がなかった。実季は三光院の法力に随喜し、その功として長船裕定の名刀一振と緋高二十五石、屋敷百間四面の御墨附を手にまわったものである。警察にとどけられた時には、真赤に錆びていたとう。その時の署長が、閉会式＝森山頂上、トギ師にやってどがせたところ、長船の名刀であることがわかったという。それがはたして金剛寺のどこからかはわからないが、とにかく桑畑の中から長船の名刀が出たということは、いかに歴史の町五城目町にふさわしいエピソードではないか！

たまわり、金剛寺を安東家の祈願所とした。その金剛寺（下山内）は前にも述べたように明治の廃仏毀釈で、廃寺の運命となり、三光院が拝領した長船裕定の名刀はいったいどこへいったものであろう？

秋田市の表鉄砲町に三浦亀朋という石工がいる。この人は現在の名工というべき人で、県内の育名な石の彫刻はほとんどこの人の手にかかっている。従って古美術にも眼識があり、コレクションも豊富である。その中に長船の名刀の一振りがある。しかもその長船は五城目町の田町の桑畑の中から出たものである。その刀は拾得品として五城目警察に届けられたものだが、それが不思議な因縁で三浦さんの

狩猟事故を防止しよう

十一月一日から狩猟が解禁になります。毎年のようにこの期間には銃による事故や法令違反が、あるたたない状況である。

4 かすみ網やキジ笛を用いる方法、口径十番以上の銃を使用して鳥獣をとることはできません。

5 銃砲（含む空気銃）は、十八才未満のものは所持許可は受けられません。

6 狩猟（含む猟銃・空気銃）は、免許証を携帯しなければなりません。

7 とくに高校・中学・小学生などの空気銃所持や、狩猟はできませんから十分注意してください。

※暴力追放＝しない～させない～見のがさない

最近青少年犯罪が多く発生しています。少年委員会や警察の少年係でも、補導につとめていますが、各家庭においてもよく少年達を見守っていただきたい。

お互いに気をくばり合って、事故や犯罪などのない明るい社会をつくるよう、つとめましょう。

＝五城目警察署＝

第八回森山登山会
文化の日に健脚競う

国民の祝日、文化の日にちなんで平和のシンボル「希望の塔」をめざして健脚を競いあう森山登山会を開催します。町民こぞって参加してください。

一、期日、十一月三日（火）「文化の日」

二、時間午前九時三十分まで集合十時開会式

三、場所、集合、受付、開会式＝五城目小学校々庭

出発点＝中学生個人＝神明社前、中学生団体及び一般（高校生、青年会員含む）＝五城目高校々庭、一般団体＝五城目第一中学校前、決勝点、閉会式＝森山頂上

五、種目 五城目町体育指導委員会、五城目町体育協会、五城目町体育協会の二種目

六、競技 個人と団体の二種目（中学校生徒、一般とも）

所定のコースを走破して山頂へ到着した順に順位を決める。

団体は一チーム三名編成でリレーする。

七、コース 当日詳しく説明する

八、授賞 個人＝中学生二十位一般十位まで団体＝五位まで優勝杯（知事賞ほか）賞状賞品、参加賞を授与する

九、申込期限 十月三十一日（土曜）まで五城目中央公民館へ申込みください。

輝進"五城目町"の姿を
あなたのカメラで

産業＝そこには人間と機械のエネルギッシュ＝が満ちあふれ生活に浸透していく本町産業の躍進ぶりを。文化＝本町は県内でも有数の文化財の豊富な町であり、伝統的な文化は誇っていいもの。平常注意をはらわないこれらのものを現代文化と合わせてこの機会に広くPRしようとするものである。風景＝本町は山岳地帯が多くこの時を利用して「かくれたる景勝地」を紹介し観光施策に役立とうとするもの。

応募規程

テーマ 「本町の産業・文化・風景」

サイズ 八切ノ四切枚数に制限なし

応募メ切 十月三十一日

応募票を添付する事（中央公民館にあります）

発表 十一月一日～三日（産業祭）

場所 五城目小学校

送り先 五城目町中央公民館

募集 標語二題

々子どもを健全に育てるための家庭のあり方々について。

○は（一人二編以内（来発表のもの）③官側はがきに書き秋田市川尻八丁目、秋田県厚生部婦人児童課標語募集係宛

③締切り十月三十一日④発表十一月十六日。

〃来年行なわれる中間農業センサスは、日本の農業に正しい進路を与え、より豊かな農業へのバロメーターで、このセンサスに全農家の協力を得られるようなものゝ①官側はがき一枚一句＝人三枚まで＝③送り先東京都目黒区の四六九③締切り十一月二十三日④発表十二月の農業時報など